

ブックハンティング 2020

「図書館にあったらいいな」と思う本を選んでもらうブックハンティング。
今年はインターネットを通して、本を選んでもらいました。

ブックハンティングに参加して

看護学科 1年 亀谷 紗季

私は友達と二人でこのブックハンティングに参加しました。参加してみて感じたのは、友達の気になる本を知ってまたさらにその人のことが分かったような感じがしました。また、自分だけが読みたい本や他の人にこれは読んでもらいたい！と思って選んだ本のどちらも取り寄せることが出来るのがこのブックハンティングの良いところだと感じました。来年もまた是非参加したいと思います。



『まがあぐす』

北原白秋訳
スズキコージ絵
復刊ドットコム
931 | Ma99

イギリス伝統の童謡を北原白秋が訳した本です。マザーグースの独特な雰囲気が日本語のニュアンスで楽しめます。





『美味礼讃』
ブリア=サヴァラン
玉村豊男編訳・解説
新潮社
596||B73

フランスの美食家が書いた本です。食事について哲学的に考察をしていきます。



『特別料理』
スタンレイ・エリン
田中融二訳
ハヤカワ・ミステリ文庫
早川書房
933.7||E48

10本の短編が収録されています。「アミルスタン羊」とは何なのか？想像しながら読んでください。



『데미안』
ヘルマン・ヘッセ
高橋健二訳
新潮文庫
新潮社
943.7||H53

第一次世界大戦中に発表された作品です。少年の葛藤の日々を描いています。東京喰種という漫画である一部分が引用されていました。



『虹の岬の喫茶店』
森沢明夫
幻冬舎文庫
幻冬舎
913.6||Mo63

2014年に映画化されている小説です。コーヒーの匂いや喫茶店の景色や空気が伝わってくるようなストーリーです。



『アンドロイドは電気羊の夢を見るか?』
フィリップ・K・ディック
浅倉久志訳
ハヤカワ文庫
早川書房
933.7||D72

